

しくじらない！ お酒との上手な付き合い方

忘年会、クリスマス、新年会と、これから季節はお酒を飲む機会が多くなります。肝臓にやさしい飲み方を身につけ、お酒と上手に付き合いましょう！

① あなたの飲酒量を振り返ってみましょう

食事には「カロリー」という単位があるように、お酒にも「ドリンク」という単位があります。

ドリンク換算表＆アルコールが体から抜ける時間

ビール (5%)	日本酒 (15%)	缶チューハイ (7%)	泡盛・焼酎 (30%)	ワイン (12%)	ウイスキー (40%)
500ml	1合	350ml	1合	グラス1杯	ダブル1杯
2 ドリンク	2 ドリンク	2 ドリンク	4 ドリンク	1 ドリンク	2 ドリンク
5時間	5時間	5時間	10時間	2.5時間	5時間



例えば、缶ビール（500ml）を1本飲んで、その後に日本酒を1合飲むとすると・・・

$$\text{2 ドリンク} + \text{2 ドリンク} = \text{4 ドリンク}$$

となります。また、個人差はありますが、アルコールが体から抜けるには、**1 ドリンク=2.5時間**（目安）かかるので、5時間+5時間の10時間かかりことになります。

あなたのいつものお酒の量は何ドリンクですか？ぜひ計算してみてください！

② 適度な飲酒はどのくらい？（1日あたり）



2ドリンク以下

節度ある適度な飲酒量

お酒の強い健康な男性は2ドリンク以下。
お酒に弱い人や女性は1ドリンクが目安です。



生活習慣病のリスクを高める飲酒量

男性：4ドリンク以上
女性：2ドリンク以上

糖尿病、高血圧、脂質異常症、痛風、肥満になるリスクが高まります。すでに病気がある人は、悪化する可能性も！



6ドリンク以上

多量飲酒

今は自覚症状がなくても、数年で肝硬変やアルコール依存症などにかかる可能性が高くなります！

しくじらない！飲み方と食べ方のコツ

飲むより先にまず食べる！

すきっ腹で飲むと、血中のアルコール濃度が急上昇！
チーズや枝豆などヘルシーでたんぱく質を多く含むものがおすすめ！



たんぱく質は肝臓でのアルコール代謝を助けます！

こまめに水を飲む！

交互に同じ量を飲むぐらいが理想的！
酔いがまわるのがゆっくりとなり、肝臓への負担も軽減！！

ゆっくりスピードペースで！

異なる種類のお酒を飲む“チャンポン”は、飲み口が変わるために、飲むスピードが早くなったり、飲む量が増え、悪酔いに。



週に2日は休肝日を！